

全数届見直しへの対応について(9/26～)

全体像 未定稿

- 重症化リスクの低い方は、発生届の提出がないため、厚生センター・保健所から連絡を行いません。
- これらの方のフォローアップのため、体調や症状に不安がある場合などの24時間体制の相談窓口を新たに設置し、対応します。

医療機関

【重症化リスクのある方】

- ①65歳以上の方
- ②入院を要する方
- ③重症化リスクがあり、かつ、新型コロナ治療薬の投与又は新たに酸素投与が必要な方
- ④妊娠中の方

発生届

厚生センター・保健所

<従前どおり>

- 発生届を受理
- 感染者へ電話・SMS等で連絡
- 入院等療養先を調整
- 健康観察

【上記の①～④以外の方】

- ・医療機関から県で作成した「療養の案内」を交付
(陽性者は「療養の案内」の症状悪化時などの対応に注意し、自宅療養をお願いします)

年代別陽性者総数を県へ報告

陽性者登録センター

軽症・無症状の重症化リスクの低い方で受診不要な方を引き続き登録

(新)健康フォローアップセンター

体調や症状に不安がある場合の電話相談窓口

(医師・看護師が対応)

TEL:後日記載

(24時間、休日も対応)

療養中の対応

○自宅療養中に症状が悪化し、受診が必要となった場合

⇒かかりつけ医や診療・検査医療機関を受診(従前どおり)

○入院が必要となった場合など

⇒厚生センター・保健所に対応(従前どおり)

○宿泊療養施設への入所

⇒重症化リスクのある方
厚生センター・保健所に対応

⇒上記以外の方
富山市の方⇒市保健所へ申込
富山市以外の方⇒県HPから申込

○食糧支援

⇒原則、事前の備えやご家族・知人、ネット販売等での対応を依頼
⇒やむを得ない事情がある場合は、富山市の方は市保健所へ相談
富山市以外の方は県へ相談

○療養証明の発行(9/26診断分～)

⇒県・市保健所では発行しません

感染から療養終了までの詳細はこちらで確認を⇒(9/26更新予定)



全数届見直しへの対応について(9/26～)

以下、医療機関
向け説明資料

現 行

9月26日から

全ての感染者について、発生届が必要

①発生届の対象者を限定 ②年代別の全感染者数を報告

重症化リスクの高い方
以下のア～ウのいずれかの方
ア65歳以上の方
イ40歳以上 65歳未満の方で、
複数の重症化のリスク因子の
ある方
ウ妊娠中の方

左記に該当しない方

以下の4種類のいずれかの方
ア65歳以上の方
イ入院を要する方
ウ重症化リスクがあり、かつ、新型
コロナ治療薬の投与又は新たに酸
素投与が必要と医師が判断する方
エ妊娠中の方

左記に該当しない方

HER-SYS すべて入力

HER-SYS 8項目入力

発生届が必要
HER-SYS すべて入力

発生届が不要
HER-SYS 入力不可

検査結果を後日連絡する場合
→患者に紙を配布し、陽性時
は患者に記載を依頼

患者へ県作成の案内を配布
(患者名・日付・医療機関名を記載)

年代別のすべての感染者数を毎日報告 (HRE-SYS入力)

厚生センター・保健所

- ・基本的に電話連絡の上、疫学調査を実施
- ・健康観察

厚生センター・保健所

- ・原則、SMSでの連絡のみ
- ・ご自身で健康観察

厚生センター・保健所

- ・基本的に電話連絡の上、疫学調査を実施
- ・健康観察


○厚生センター・保健所

- ・連絡を行わない
- ・ご自身で健康観察

○新たに症状に不安がある場合などの24時間対応の相談窓口を設置

- 症状悪化時は、かかりつけ医や診療・検査医療機関へ陽性者が事前連絡の上で受診
- 入院が必要な場合などは、厚生センター・保健所に対応

- 症状悪化時は、かかりつけ医や診療・検査医療機関へ陽性者が事前連絡の上で受診
- 入院が必要な場合などは、厚生センター・保健所に対応
- 発生届対象外の方も引き続き、医療費は公費負担の対象
- 県・市保健所において、療養証明を発行しない

療養のご案内 新型コロナウイルス感染症と診断された方※へ 

※以下の①～④のどれにも当てはまらない方へ、富山県から医療機関に依頼して配布しております。
 ①65歳以上の方、②入院が必要な方、③重症化リスクがあり、かつ、新型コロナ治療薬の投与が必要
 または新型コロナにかかったことで新たに酸素投与が必要な方、④妊娠中の方

様	診断日 令和 年 月 日
診断した医療機関	

★本紙は療養中の受診時などに必要となる場合がありますので保管してください(再交付はしません)。
 ★厚生センターや富山市保健所からの連絡はありませんので、以下にご注意して、療養をお願いします。(検温等の健康観察はご自身でお願いします。)

★感染から療養解除までのながれ、自宅療養中の注意事項について、
 県のホームページ(右の二次元コード)でご確認をお願いします。



1 健康に不安がある場合や症状がひどくなった場合の対応

○富山県健康フォローアップセンター(24時間、休日も対応)にご相談ください。

電話番号：0120-934-952

○受診が必要となった場合は、かかりつけ医や診療・検査医療機関に事前連絡の上、受診をお願いします。受診・相談センター076-444-4691(24時間、休日も対応)

2 療養期間 終了の連絡は行いませんので、療養期間が終了すれば通常の生活にお戻りください。

(1) 有症状の方

発症日を0日とし、7日間経過し、かつ症状軽快※後24時間経過した時点で療養終了。

※ 解熱剤を使用せずに解熱し、せき等が残っていても悪化していない状態を指します。

(2) 無症状の方

検体採取日を0日とし、7日間を経過した時点で療養終了。ただし、5日目にご自身で準備した検査キットなどで陰性の場合は、5日目で療養終了。

注：有症状の方は10日間、無症状の方は7日間が経過するまでは感染リスクが残るため、高齢者等との接触や高齢者施設などへの不要不急の訪問、会食等は避け、感染予防行動の徹底をお願いします。

	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日
有症状の方	発症日	療養期間							療養解除
無症状の方 ※1	検体採取日	療養期間							療養解除

※1 無症状の方が療養期間中に発症した場合は、改めて発症日を「0日」として7日間の療養となります
 ※2 5日目に検査キットで陰性の場合、6日目から外出可能となります

3 濃厚接触者について

陽性者との最終接触日または家庭内で感染対策(部屋を分ける、マスク着用、消毒等)を始めた日の翌日から原則5日間の自宅待機をお願いします。症状発症時は、原則、かかりつけ医や診療検査医療機関に事前連絡の上、受診をお願いします。

※なお、療養証明書は県及び富山市保健所では発行していません。

陽性者にお渡しいただく「療養のご案内」

＜医療機関の皆さまへのお願い＞

ご負担をおかけすることとなり、申し訳ありませんが、以下にご協力をお願いいたします。

- 1 新型コロナウイルス感染症と診断された**発生届対象外**の方に左の「療養のご案内」をお渡しください。
- 2 その際に**①患者のお名前、②診断日、③医療機関名**を記載の上、お渡しください。(ご負担となる場合は、用紙のみ渡していただき、患者自身に記載を依頼いただいてもかまいません。)
- 3 検査結果を後日連絡される場合は、診療時に用紙をお渡しいただき、陽性の場合は、患者に記載を依頼くださいますようお願いいたします。
- 4 電話診療等の場合は、患者に用紙をお渡しできないため、診療の際に「県のホームページを参考に、〇日まで7日間、療養してください」とお伝えください。(ホームページにも同様の内容を掲載しておりますが、可能であれば、「療養のご案内」について、請求書等送付時に同封いただくか、家族の方に書類を受け取りに来ていただくなどのご対応をお願いします。)
- 5 「療養のご案内」につきましては、印刷した用紙を事前にお送りいたします。(その後、変更があった場合や、不足する場合は必要部数を随時お送りいたします。)

9月26日以降の陽性者報告について

○以下の4類型の方は、従前どおり発生届の提出が必要です。

※4類型

- ①65歳以上の方、②入院を要する方
- ③重症化リスクがあり、かつ、新型コロナ治療薬の投与が必要な方又は重症化リスクがあり、かつ、新たに酸素投与が必要と医師が判断する方
- ④妊婦

○4類型以外の方はHER-SYS入力（発生届）不要です。

※任意ではないので入力しないでください。

HER-SYS上での総数の入力は9/16から試行的に操作できますが、9/26までは報告しないでください。

○新たに発生届とは別に、4類型とそれ以外も含めて、医療機関で陽性が確認された年代別の人数を当日中に報告

※原則HER-SYS入力

（HER-SYS入力が困難な場合は、報告様式によりFAX等で管轄の厚生センター、富山市保健所へ報告）

※新規陽性者が確認されなかった場合は報告不要

※HER-SYSによる日時報告は、1日1回しか入力できません。

※当日分入力後に報告数の追加があった場合は、追加分のみ翌日分に加えて報告

その他の誤りがあった場合は、管轄の厚生センター、富山市保健所へFAX等で正しい数を報告

HER-SYSによる陽性者日時報告方法①

陽性者の日次報告について



サイドメニューか、新規登録画面（トップ画面）から**日次報告**ボタンを押下。
外来医療機関と保健所のみ表示されます。

※画面デザインは一部変更になる可能性があります

HER-SYSによる陽性者日時報告方法②

日次報告画面の報告方法（外来医療機関ユーザの入力画面）

報告タブから入力

日次報告

報告 履歴

報告年月日：2022/8/31

0歳	1-4歳	5-9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60-64歳	70代	80代	90歳-	不明	合計
0	0	0	10000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

確認

確認

- 当日分の陽性者を入力します。
- 本日陽性者が一人もない場合でも空欄では報告ができませんので必ず「0」を報告してください（デフォルト値は「0」です）
- 「確認」ボタンを押下すると、確認画面に遷移します。

確認画面

日次報告

報告 履歴

報告年月日：2022/8/31

0歳	1-4歳	5-9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60-64歳	70代	80代	90歳-	不明	合計
0	0	0	10,000	2	2	2	3	0	1	0	100	10,117	

報告

報告

- 報告年月日は報告タブを開いた時点の日付が自動で反映されます。
- 入力中に日付が変わっても、当初表示された報告年月日のデータとして報告されます。
※1日1回しか報告できませんのでご注意ください。
- 本日報告できなかつた分は翌日に計上してください。

※画面デザインは一部変更になる可能性があります

HER-SYSによる陽性者日時報告方法③

日次報告

報告 履歴

本日 (2022/09/07) の報告は完了しています。履歴タブよりご確認ください。

本日 (2022/09/07) の報告は完了しています。履歴タブよりご確認ください。

報告ボタンを押下すると左記のように表示されます。

履歴タブ

日次報告

報告 履歴

※表示は適用中のデータを表示しています

日付	陽性者数														合計
	0歳	1-4歳	5-9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60-64歳	65-69歳	70代	80代	90歳以上	不明	
2022/08/24	0	0	0	10,000	2	2	2	3	0	0	7	1	0	100	10,117
2022/08/23	0	0	0	10,000	2	2	2	3	0	0	7	1	0	100	10,117
2022/08/22	0	0	0	10,000	2	2	2	3	0	0	7	1	0	100	10,117
2022/08/21	0	0	0	10,000	2	2	2	3	0	0	7	1	0	100	10,117
2022/08/20	0	0	0	10,000	2	2	2	3	0	0	7	1	0	100	10,117
2022/08/19	0	0	0	10,000	2	2	2	3	0	0	7	1	0	100	10,117
2022/08/18	0	0	0	10,000	2	2	2	3	0	0	7	1	0	100	10,117

履歴タブで過去入力データを確認することができます。
(履歴タブが表示されるのは外来医療機関ユーザのみです)

※画面デザインは一部変更になる可能性があります

FAX等による陽性者日時報告方法

陽性者日時報告用 様式

HER-SYSによる入力が困難な場合は、メール又はFAXで管轄の厚生センター、富山市保健所へ報告

電子メール又はFAX 様式

富山県 新型コロナウイルス感染症 年代別陽性者数報告

報告日：令和 年 月 日

医療機関名：

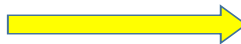
0歳	1～4歳	5～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	合計
													0

【留意事項】

- 医療機関で陽性と診断した方の年代別の人数を報告してください。
 - ・発生届の提出対象・対象外の方を分ける必要はなく、**合算した総数**としてください。
 - ・患者の所在地に関わらず、診断したすべての陽性患者を報告願います。
- 日ごとの集計結果について、**原則、当日中**に報告願います。



HER-SYS (原則)



電子メール又はFAX

